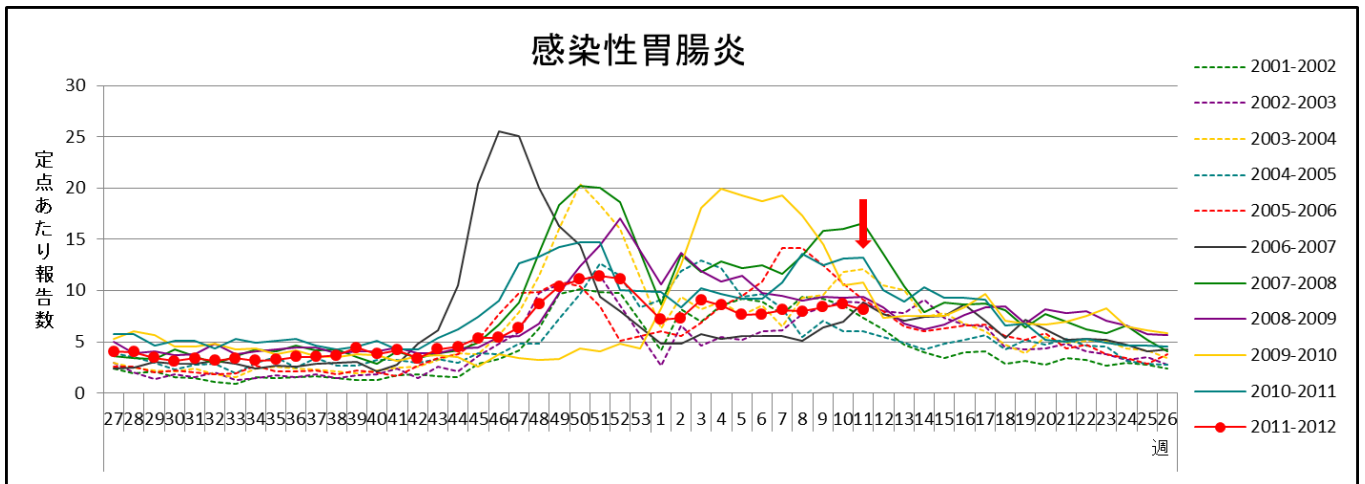


感染性胃腸炎情報 第 11 週 2012 年 3 月 12 日～3 月 18 日

○岡山県内の患者報告数は 438 名（ 定点あたり 8.11 人 ）で、前週とほぼ同数でした。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週とほぼ同数でした（ 54 定点医療機関 定点あたり 8.70 → 8.11 人 ）。県北部地域で、前週より患者数の増加が見られます。患者の年齢分布は 0-4 歳の低年齢層が約半数を占めています。乳幼児や高齢者は、嘔吐や下痢により脱水症を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

例年、2 月から 4 月上旬にかけて、[ロタウイルスによる感染性胃腸炎](#)が増加します。ロタウイルスは 0~2 歳の乳幼児に患者が多く、ノロウイルスよりも重症度が高いと言われています。手洗いを励行するなど感染予防に努めましょう。

